

Alltag hinter der Mauer

壁の後ろの日常生活

DDR (ドイツ民主共和国、旧東ドイツ) で暮らしていた人びとの生活 (生Leben) について、24歳のときに壁崩壊を経験した旧東ドイツ出身のフランク・リースナー氏が、自らの経験からDDRを語ります。

講演者：フランク・リースナー氏
(千葉大学講師)

2014年7月7日 (月) 13:30 – 15:00

場所：上智大学11号館519教室

言語：日本語

事前申込み不要、参加費無料

主催：上智大学ヨーロッパ研究所



© Japan-German Society

講演者プロフィール

旧東ドイツのザクセン・アンハルト州出身。統一の時24歳。1995年来日。千葉大学・早稲田大学ドイツ語講師。NHK「テレビでドイツ語」では旧東ドイツの紹介者としてレギュラー出演(2009～2010年)。日本独文学会会員。研究：言葉と社会、東ドイツの語彙と西ドイツの語彙

■お問合せ先：上智大学ヨーロッパ研究所

〒102-8554 東京都千代田区紀尾井町7-1 上智大学中央図書館7階 721B Tel: 03-3238-3902 E-mail: i-europe@sophia.ac.jp